

ヤマザクラ

2020 年(令和 2 年)8 月 20 日(月)発行

第 16 回通常総会開催

第 16 回通常総会は、令和 2 年 6 月 21 日(日)午後 2 時から開催され、原案どおり承認されたので以下報告します。

【理事長あいさつ】

午前中ろうきん森の学校を行ったが、4 月が 12 人、5 月が 33 人、今日が 51 人と月を経るごとに増え、やっと日常に戻りつつあります。

新型コロナウイルスの影響で、湯ノ岳山荘も 4/6 日から 5/20 日まで休荘しました。この長期の休みを利用して山荘の大々的は補修を行いました。一つに、会員に畳職人が入会してくれたので新館の畳替えを、二つに、新館の襖の張替えと広縁の塗装をしました。これで新館は見違えるようになりました。協力してくれた会員の皆さんに感謝いたします。

湯ノ岳山荘の最大の課題であった水問題が解決しました。これまで毎日約 3 トンが漏水していましたが、3 月に漏水箇所を探すことをあきらめ、新たに水道管を引きました。これで水の心配がなくなりました。

当会が発足して 19 年、NPO を取得して 16 年になります。会員の年齢も年々高くなっており健康上の理由で来れなくなった方も出て参りました。また、栗園跡地で作業中にハチに刺された被害が一件発生しました。どうか怪我や健康には十分気をつけて活動してください。

本日の総会では、令和元年の事業報告、会計報告、令和 2 年度の事業計画、予算について慎重な審議をお願いします。

終わりに、今年も「安全第一に楽しく」をモットーに活動してください。

○司会より本日の総会出席者は、25 名、委任状 47 名、計 72 名となり会員の過半数に達しており、総会成立の報告があった。

総会の議長に武田征也さんが、議長より議事録署名人に伊藤貞夫さん、古川眞智子さんが任命されました。

○議事に入り松崎副理事長より、令和元年度事業報告及び会計報告がありました。引き続き猪村監事より監査報告があり慎重審議の結果、令和元年度事業は原案どおり承認されました。

次に、承認された事項を記します。

I はじめに

1 ろうきん森の学校事業

毎月第 3 日曜日に実施のろうきん森の学校自然体験活動の参加者は年間 441 名でした。

2 環境教育・学習支援活動

環境教育支援活動では、小学校 9 校、幼稚園 3 園の支援を行った。

3 湯ノ岳フィールドの整備

(1) 自然エネルギー学習施設整備は、ドラム缶炭焼窯と石窯を新たに設置した。

(2) 栗園跡地の再生整備は 5 年間行い一応整備はできた。

(3) 子ども達の遊び場作りは、ツリーハウス、空中回廊(50m)を整備した。

4 海岸林再生整備事業

秋の台風とその後の新型コロナによる移動自粛から参加者が減少した。

5 その他の活動

・国際ワークキャンプの受入れは 3 回あった。

・戸渡地区の整備は 3.11 以降、活動を中断していたが、安全が確保されたので再スタートしたい。

II 【令和元年度各種事業報告】（主な事項について）

1 市民の森づくり活動

(1) 活動人員



昨年比 6%減、海岸林整備の 46%減が大きかった。

(2) 安全対策

「安全第一に楽しく」をモットーに活動したがハチによる被害が一件発生した。

(3) 湯ノ岳

全体として昨年並みだった。

(4) 岩出・好間

岩出地区のカタクリ自生地ササ刈りを実施した。

(5) 新舞子海岸林

秋の台風や新型コロナの影響で大幅に減少した。

(6) 戸渡里山

山小屋の屋根瓦が修復されたので、山小屋内部を整備した。来年度から観察コースの再活用を図る。

(7) 今後の課題

「子ども達の遊び場作り」事業の拡充を図るための整備が必要になった。

2 森との付き合い方の勉強、プログラム開発に係る事業活動

(1) 参加者

昨年比 1%減となった。

3 自然案内人の育成ならびにインタープリテーション事業活動

(1) 自然案内人養成

地元の先生を講師に実施した。

(2) 自然観察会・自然体験活動

昨年比 23%減、理由は・・・・・・・・

4 森林や林業に関する啓蒙事業活動

うつくしま 21 森林づくりネットワーク地方推進組織活動は、財政難のため当分の間休止となった。

5 森に関する各種情報の受発信事業活動

(1) 会報「ヤマザクラ」を計画どおり年 4 回発行した。

6 その他本会の目的達成に必要な事業活動

指定管理者として「いわき市林業研修センター・森林休養施設湯ノ岳山荘」の管理運営を行った。

【令和 2 年度各種事業計画】（事業実施方針のみ記載）

〈事業実施方針〉

- 「安全第一に楽しく」をモットーに、会の目的である「森に親しみながら持続可能な地域づくりに寄与する」ために取り組む。
- ろうきん森の学校事業の一層の充実強化を図る。
- 湯ノ岳フィールド内の子ども達の自然体験活動フィールド(遊び場)整備を行った後の有効活用策をまとめる。
- 自然学校開設に向けた環境整備に取り組む。

【森林整備班】

1 定例活動

今期は、2月に除伐した伐木の処理と子供の遊び場の整備、それに除草作業等を行いました。
(R2.4.1～6.30)

月／日	曜日	天候	作業事項	参加者 (名)
4/1	水	曇雨	スギ苗作業	2
4	土	晴	スギ苗作業・ドラム缶窯作り	4
8	水	晴	伐木処理	6
15	水	晴	〃	3
22	水	曇	〃	5
29	水	曇	〃	5
5/2	土	晴	不用木除伐	4
6	水	曇	〃	6
13	水	晴	溜池廻り除草	7
16	土	曇	〃	4
20	水	曇	栗園跡地除草	4
27	水	曇	伐木処理	6
6/3	水	晴	遊び場整備	4
6	土	曇	〃	4
10	水	晴	山荘周辺の除草	6
17	水	晴	〃	3
20	土	晴	遊び場整備	5
24	水	曇	山荘周辺の除草・伐木処理	5
計				83

2 定例整備以外の活動

子供の遊び場の整備について木工班の協力で迷路作りやハンモック作りを行いました。

3 海岸林整備作業

海岸林整備活動は次のとおりです。

(R1.10.1～12.28)

月／日	曜日	作業の内容	会員・未来基地	ボランティア	計
6/20	土	下刈り、植樹	4	0	4
21	日	下刈り、植樹	5	0	5
		計	9	0	9

(松崎記)

【農業班】

1. さつま芋の苗の植付け作業

今年も例年通り、ビニールハウス内で作った芋ズルの苗を3回に分けて植え付けました。

最初の5月17日は、会の森の学校のイベントとして、参加者4名で行われました。

2回目は5月18日、3回目が6月1日で合計で5畝としました。

さつま芋の品種は、紅東、紅はるか、姫あやかの3種類になります。

今年は梅雨入りしてから、雨降りが続いているので4回目の植え付けは未定です。

(画像:IMG0021_1)

2. その他主な野菜の種まき作業など

さつま芋以外に、夏野菜中心に色々な野菜の種まきや苗の植え付け、それと収穫などの

作業を行いました。

5月4日、カボチャ苗(種から育苗)の植え付け。5月11日にエダマメの種まき、5月25日にエゴマの苗植え付けと、スイカ苗を定植しました。

また、6月6日にソラマメ、6月8日にはタマネギ、6月22日はラッキョウの収穫を行いました。

雨降りが続く中、じゃが芋の収穫を6月27日に強行しましたが、まだ半分以上残っています。

(画像:IMG0015_1)

3. その他

1)今年も昨年同様、区域へのイノシシの侵入は今のところ確認されていません。

2)昨年に続き、今年もエゴマの植え付けを5/26、6/6に行いました。

3)6月初旬に収穫したソラマメが豊作で、各地主さん宅に3kg入り袋で配りました。

4)刈払い機による草刈り作業は、4/27、5/14、6/11、6/17、6/22、6/26、6/29に行いました。

(農作業

太田)

班



カボチャ苗の植え付け(行灯仕立て)



ソラマメの収穫、袋詰め(6月6日)



ハウス内の苗床で育つ苗



さつまいも苗の植え付け作業（3回目）

【木工班】

男性班

今回は、シューズラックと「筋交いが効いた 2WAY スツール」を製作しました。この 2WAY スツールは置き方を変えることで座面の高さが変わるもので、椅子の他サイドテーブルにも活用できます。

現在は、木製連結リングの製作に挑戦中です。

女性班

1月に額縁の制作をした後、男性陣が1月に製作した「挟み脚のスツール」を製作しました。

現在は、シューズラックを参考にして多機能型収納ボックス棚の製作に取り組んでいます。



【プログラム班】

1 学校等の支援活動

今期は5月に1回、6月に3回合わせて4回の支援を行いました。

その一覧は、別表のとおりです。

その活動のようすは、次の写真のとおりです。

2 その他の活動

PG 班自主研修

- ・ 自然観察会 5月21日（木） 戸渡遊学の森
参加者 8名

学校等における学習支援活動(4/1～6/30)

No.	月 日	学校等名	学年	学習	参加者数	支援者数
1	5月29日(金)	藤原小	3	総合学習	24	7
2	6月4日(木)	平六小	3	総合学習	36	10
3	6月5日(金)	錦東小	3	総合学習	29	6
4	6月18日(木)	中央台北小	4	総合学習	45	11
	計				134	34



【ろうきん森の学校】

1 令和2年4月19日（日）（天候・）

(1) 実施内容

① 自然観察会 ② 自然体験活動

(2) 参加者数 12名

(3) 実施結果

今回の自然観察会は「食べられる野草を探してみよう」とのテーマで実施しました。採取した野草はワラビ、ヨモギ、フキ、ヤブレガサ、ウルイ、ヤマウコギそれにタラノメ等24種に及びました。新型コ

新型コロナウイルス感染症の流行の恐れがあるため昼食は提供せず、採取した野草は各自自宅に持ち帰っても



らいました。

2 令和2年5月17日（日）（天候・）

(1) 実施内容

① 自然観察会 ② 自然体験活動 木工クラフト（子供対象）

(2) 参加者数 33名

(3) 実施結果

今回の自然観察会は「初夏の森を歩いてみよう」とのテーマで、一班は山荘周辺を歩き、途中眺めの良い広場で森林療法を体験しました。また別の班は農業班のフィールドである笠石で周辺の散策をした後サツマイモの苗の植え付け作業の体験をしました。木工クラフトでは、木の枝貼り付けをしました。昼食は前回同様中止となりました。



3 令和2年6月21日（日）（天候・）

(1) 実施内容

① 自然観察会 ② 自然体験活動 ③ 木工クラフト（子供対象）

(2) 参加者数 51名

(3) 実施結果

今回の自然観察会は「葉っぱの不思議、葉っぱで遊ぼう」というテーマで、3班に分けて実施しました。1班は溜池田んぼを巡る③コース、2班は山荘裏側を巡る②コース、3班は栗園跡地まで足を延ばしました。

木工クラフトでは、カスタネットを作りました。

今回は3か月ぶりに昼食も提供しました。更新したピザ窯を使っピザ作り、それにまぜご飯また昨年仕込んだ梅ジュースがふるまわれました。



(佐藤 烈記)

木工研修会が開かれました

木工研修会を開催しました

1月4日、5日の2日間、埼玉大学の浅田茂裕教授による研修会を開催しました。

先生には10年近く前からご指導をさせていただいておりますが、ご多忙のためなかなか時間がとれないでいました。しかし、このたびなんとか都合をつけていただくことができました。

1月4日 椅子作りとスマホの拡声器

1月5日 筆入れ箱作り

を体験したほか、これからの木工工作作りのためのアイデアや資料等の指導をしていただきました。

参加者は4日 9名、5日 10名でした。





山荘をフォームしました

湯ノ岳山荘は、新型コロナウイルスの影響で4月6日から長期間休荘となりました。この長期の休みを利用し、懸案だった大規模修理を行いました。一番大きな修理は新館の畳の表替えです。会員の圓谷さんが畳職人と知り、お願いしたところ引き受けてくれました。その他、新館の襖や窓際の床の塗装と椅子の布の張り替え、それに大部屋の襖の張り替えと壁の張り替え、そして風呂場の塗装と脱衣所の壁紙の貼り替え等です。協力してくれた会員の皆さんに感謝いたします。





ロビーに海の生き物現る

会員の野木さんは、これまで屋外にユニークな作品をたくさん作ってくれましたが、今回、ロビーに魚の群れの作品を展示してくれました。これからも楽しい作品をお願いします。



好間田植え

5月24日(日)に、無農薬、無化学肥料で栽培している田で、田植えを行いました。出来た米は毎月行

っている、ろうきん森の学校のご飯で食べています。



目次 (主な内容)

総会報告 理事長・木田章一	1
森林整備班の活動	2
農作業班活動報告	3
木工クラフト班の活動	4
プログラム班活動報告	5
ろうきん森の学校	7
研修会報告	11
山荘のリフォーム	
ロビーに海の生き物	
好間の田植え	

(発行) NPO 法人いわきの森に親しむ会
(発行責任者) 木田章一 (編集担当者) 鈴木小百合
(事務局) 〒972-8326 いわき市常磐藤原町湯ノ岳 2
湯ノ岳山荘内
TEL/FAX 0246-44-3273
E-mail:yunodake@gray.plala.or.jp
HP:http://iwaki-mori.Jimdo.com/